

先月号に引きつづき、今月も保育学会からの報告を藤田美美子先生に書いていただきました。自主シンポジウム「子どもから何をどの様に学んだらよいか」。

教育、保育にかかわる人は、その人間関係の中から、逆に多くのことを学んでいます。もちろん母親も。だからこそ、こんなに手のかかる子育ても楽しいと言えるのです。

\*

「保育者養成の今日的課題」今回で終わります。子どもの出生率一・五三、情報過多、先取り教育社会、という状況の中で、少ない子ども達は一層、バラバラになり、人間関係が希薄になっています。良い保育者と出会う意味が重要になるでしょう。前田先生、一年間、どうもありがとうございました。

\*

子どもの視点からの「住まい」について、三人の先生に書いていただきました。子どもの目で生活空間を見てみる

と、小さな狭い空間も、広い世界に感じていることがあります。居心地がよく、なんとなく落ちつき、そこを中心に外へと世界が広がっていき、そんな場所が「住まい」なのでしょう。

\*

ザリガニ第二話。我家のザリガニ君、まだ健在です。可愛いしぐさを見せるわけでもないのに、話しかけたりして何か愛着がでてきました。毎日見ていると、面白いことも発見します。寝る時は、家

の中に入って寝ます。水槽の中に小さな植木鉢を入れてあるのですが、必ず、その中に入ります。狭くて暗い所が好きなのです。そして横になって寝ます。本当に横向きにゴロツとたおれて、足をあげて寝るんです。初めは、死んでしまったのかとびっくりしました。

外敵の心配のない自分の城で、安心してお腹を出して寝ているなんて、飼主（息子）そっくり！と思わず頬がゆるんでしまいました。

(K)

## 幼児の教育

第九十巻 第十一号

(一九九一年十一月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

平成三年十一月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五一一二一一

発売所 株式会社フレールベル館

東京都千代田区神田小川町三一

振替口座 東京九一一九六四〇

電話 〇三―三三二九二―七七八一

●本誌購読のご注文は、発売所フレールベル館にお願いいたします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。